

1. 学習について



<開始終了時の挨拶>

- 日直などの当番児童が学習の初めと終わりにあいさつ
の号令を掛けます。

<話を聞く姿勢、聞き方>

- 背筋を伸ばし、手は机の下に下ろし、話し手の方を見ながら聞きます。
- 足を床につけおなかと背中とはこぶし一つ分空けることを意識します。
- 話が終わるまで口を挟まないで、話が終わってから質問をします。
- 先生の許可なく席をはなれません。

<話し方>

- 発言したいときは、だまってまっすぐ手をあげます。
- 指名されたら「はい」と返事をして、立って話します。
- その場にあった声の大きさと話します。



<本を読むとき>

- 心を落ち着けて読みます。
- 座って音読するときは、本を立て、手に持って読みます。
- 立って音読するときは本を持ち、口を本で隠さないようにして読みます。

<机の上、ノートの使用方>

- ・教科書は左側に、ノートは右側に開いて置きます。
- ・ノート、教科書は不要なときは机の中にしまえます。
- ・ノートに書くときは下敷きをはさみます。
- ・はじめに日付を書きます。
- ・線を引くときはミニ定規を使います。

<学習用具> ※すべてのものに名前を書きます。

※学習に必要なのないものは持ってこない。

- ・筆箱…缶でできているタイプの物は禁止。(落としたときに大きな音があるため) 丈夫で使いやすいものにします。
- ・キーホルダー、ストラップなどはつけません。

<筆箱に入れるもの>

○鉛筆

- ・鉛筆を4～6本入れる。 ・赤鉛筆1本
(ロケット鉛筆、バトル鉛筆等遊びに関係するものは使用禁止)
- ・丸い鉛筆ではなく、角のある物が良い(転がらない)。
- ・短すぎる鉛筆は使わない。または、鉛筆ホルダーを使用する。

○消しゴム

- ・1個(良く消える物。練消し、分解消しゴム、匂い消しゴムなどは使用禁止。)

○名前ペン ・油性ペン1本。

○定規

- ・1本(2年生から筆箱に入る物。音のしないもの。15cm～18cmぐらい。)

○シャープペンシルは、使わない。

こうがいがくしゅう しゃかいかけんがく とき しじ ばあい しょうか
(校外学習・社会科見学などの時で、指示がある場合は使用可)

○色ペンは、使わない。(図工等で指示がある場合は使用可)

き ちい ちょう こうかん がっこう も
・切りはなせる小さなメモ帳や、交換ノートは学校に持ってきません。

じぶん ほん も
・自分の本を持ってきてもよいですが、マンガは持ってきません。

がくしゅう も ばあい たんにん せんせい そうだん
(学習マンガを持ってきたい場合は、担任の先生に相談しましょう。)

＜道具箱＞

いれるもの ※学年に応じて多少変わります。

・のり1個 ・はさみ1本

・セロハンテープ(小)1個、

いろえんぴつ はこ しょうていど はこ はい おお もの
・色鉛筆またはクーピー1箱(12色程度、箱に入る大きさの物)

しよく すいせいふか
・クレパス(16色・水性不可)

いろがみすこ くち と ぶくろ い
・色紙少し(口が閉じられるビニール袋に入れておく)

・30cmものさし(2年生から)

さんすう さんかくじょうぎ
・算数セット(三角定規(2年生から)、コンパス(3年生から)、
ぶんどき
分度器(4年生から))

つくえ ひだりがわ どうぐばこ い ふでばこ い
・机の左側に道具箱を入れ、筆箱も入れます。

みぎがわ い きょうかしよ い
・ふたを右側に入れ、教科書、ノートなどを入れます。

＜クロームブック(タブレット)＞

がっこう べつ くば まも
・学校から別に配られたプリントのルールを守ります。

＜^{たいいく}体育の学習＞

- ^{たいいく}体育着、^{あかしろぼうし}赤白帽子をきちんと^み身に^つ付けます。
- ^{たいいく}体育着は^{しゅうまつ}週末に^{たいいくぶくろ}体育袋に入れて^い持ち^も帰り、^{かえ}洗^{あら}って^{つぎ}次の^{しゅうはじめ}週^も始めに持^もってきます。
- ^{ふゆば}冬場の^{たいいく}体育では、^{なが}長^{なが}そで^なTシャツ、^{からだ}トレーナー^{あたた}など、^{からだ}体が^{あたた}温まる^{あたた}まで^き着^きてもよいです。
- ^{かつどう}活動^{もの}しやすい^{ふか}物・・・^{ふか}オーバー、^{ふか}セーター^{ふか}などは不可。ジッパーやフードがついていないもの。^{たいいくぶくろ}体育袋^{たいいくよう}に^{じゅんび}体育用^{なが}として^{なが}準備^{なが}しておく^{なが}とよい。また、^{なが}長い^{なが}タイツ^{なが}などは^{ちやくよう}着用^{ちやくよう}しません。）
- ^{たいいくぶくろ}体育袋^{なか}の中^{なか}には^{あせふ}汗拭き^いタオル^いを入れて^いおく^いとよいです。（^{とく}特に^{なつば}夏場）
- ^きビブス^いを着^いるときは^いすそ^いを^いズボン^いに入れて^います。
- ^{たいいく}体育^{けんがく}を見^{けんがく}学^{けんがく}する^{けんがく}ときは^{れんらくちょう}「連絡帳」^{れんらく}で^{れんらく}おうち^{れんらく}の人^{れんらく}から^{れんらく}の^{れんらく}連絡^{れんらく}をして^{れんらく}もら^{れんらく}います。（^{あさ}朝^{うんどう}の^{うんどう}運動^{うんどう}タイム^{うんどう}の^{うんどう}時^{うんどう}も^{うんどう}）
- ^{がっこう}学校^きへ^き来^きて^きから^き具^ぐ合^{あい}が^{わる}悪^{わる}くな^{わる}った^{わる}とき^{わる}は^{ほけん}保健^{せんせい}の^{たん}先生^{たん}・^{たん}担任^{せんせい}の^{せんせい}先生^{せんせい}が^{せんせい}判断^{せんせい}しま^{せんせい}す。
- ^{すいえい}水泳^{すいえい}など、^{じゅぎょう}プールの^{じゅぎょう}授業^{じゅぎょう}について^{じゅぎょう}は、^{がっこう}学校^くから^く配^くら^くれる^くプリント^くの^く持ち^く物^くを^く見^くて、^くそろ^くえ^くま^くし^くょう。

2. 生活について

<言葉づかい>

- ・先生や主事さん、お客様に会ったら（ぼうしを取って）あいさつや会釈をします。
- ・友達は「さん、君」を付けて呼びます。
- ・「うざい、きもい、消えろ、死ね」など相手を傷つける言葉は絶対に使いません。
- ・自分の名前を呼ばれたら「はい」と返事をします。
- ・授業中や大人の人と話す場面では、ていねいな言葉づかいをします。「…です。」「…ます。」「…でした。」

<服装、持ち物>

- ・運動しやすい服、自分で脱ぎ着できるもの、トイレに困らないものを着ます。
- ・なるべく薄着を心掛け、気温に応じて脱いだり着たりできるものを着ます。
- ・脱いだ長そでの服を腰に巻きつけることはしません。
- ・室内ではコートやジャンパーは脱ぎ、ランドセルやロッカーの中にしまい、いすに掛けることはしません。
- ・上ばきは、つま先の部分に学年、組、名前を書きます。かかとも名前を書きます。落書きをしたり、ローマ字を書いたりしません。
- ・週末には上ばきを持ち帰り、洗って週明けに持ってきます。
- ・外ぐつは、雨の日以外は運動ぐつで登校します。

- ・ハンカチ、ティッシュは毎日身に付けます。ポケットがない場合はハンカチ、ティッシュ入れを身に付けてもよいですが、汚れたら洗たくできる素材で、大き過ぎないでハンカチ、ティッシュのみを入れるものとします。肩から掛けるタイプのものは、教室の外で体を動かす活動をするときは外して机の中にしまいます。

<登校>

- ・必ず決められた通学路を通して登校します。
- ・登校時間を守ります。(8:10~8:20)
- ・忘れ物に気付いても家に取りに戻りません。
- ・校門からとび出してはいけません。
- ・学期の最後の日などの特別時程の日も原則、ランドセルで登校します。

<校舎内>

①教室

- ・席を立つときはイスをしまいます。
- ・落ちているごみはすすんで拾います。
- ・空気の入替え、カーテンによる明るさの調整を心掛けましょう。
- ・黒板は遊びには使いません。
- ・他のクラスの教室に無断で入りません。
- ・特別教室に無断で入りません。また、担当の先生がいらっしゃらないときは使用しません。

② 廊下、階段

- ・ 右側を静かに（話をせずに）歩きます。
- ・ 走りません。階段を跳び上がったり跳び降りたりしません。
- ・ 肩を組んで歩いたり、ふざけたりしません。
- ・ 屋上への階段やそのほかの踊り場で遊びません。
- ・ ボールの持ち運びは、手でしっかり持って運びます。
- ・ 教室移動の時は2列に並んで担任の先生と一緒に静かに歩きます。

③ 玄関、昇降口

- ・ 遊び場にしません（鬼ごっこ、ボール、なわとびなどはしません）。
- ・ くつはかかとをくつ箱の手前にきちんと揃えて入れます。

<休み時間> ※基本的に外や体育館で元気に遊びます。

① 校庭あそび

- ・ クラスボールを使います。体育倉庫の中のものはいしません。
- ・ ボールを蹴る遊びはしません。
- ・ ボールの空気を入れるときは教員室の先生に許可をもらいます。
- ・ ボールを失くしてしまったときは、見分かるまで探します。
- ・ ボールが壊れた場合は、担任の先生に相談します。
- ・ 一輪車の空気入れ、修理は用務員さんをお願いします。
- ・ 校舎裏、体育倉庫、体育館裏、飼育小屋裏、花壇付近では遊びません。
- ・ 遊具で遊ぶときは正しく使います（上にずっといないなど）。
- ・ ぶつかるなどして相手にけがをさせたときには、保健室まで付き添います。

② 体育館あそび

- ・ ボールを蹴る遊びはしません。
- ・ ギャラリー、ステージ、体育倉庫に立ち入りません。
- ・ 床に転がっているボールをそのままにせず片付けます。

③ 五分休み

- ・ 前の活動の後片付けをきちんとし、次の時間の学習準備をします。
トイレ、水飲みを済ませたら、席に座って静かに待ちます。

④ 雨の日のあそび方

- ・ 体育館の割り当てでない学年は、室内で静かに過ごします。学級にあるトランプ類を使って遊ぶことができます。

< 給食の時間 >

- ・ 机の上に清潔なランチョンマットを敷きます。
- ・ 石けんできれいに手を洗い、座って静かに待ちます。
- ・ 給食当番は、トイレを済ませ石けんできれいに手を洗い、白衣、白帽、マスクを身に付けます（白衣を着てトイレに行かない）。フードつきの洋服を着ている場合はフードを白衣の中に入れます。
- ・ 給食当番は分量を考えながら、きれいに盛り付けます。
- ・ みんなでそろって「いただきます」のあいさつを静かにします。
- ・ 正しい姿勢、正しい箸の持ち方をして食べます。
- ・ 好き嫌いをせずに、よくかんで食べます。嫌いなものでも食べられるようになるよう挑戦しましょう。
- ・ 放送委員会のお昼の放送は静かに聞きます。
- ・ 食事中は席を立ちません。前を向いて食べます。

から ぎゅうにゅう お
・空の牛乳パックはきれいに折りたたみます。

かたづ しょつき わ しず かさ
・片付けるときは、食器を割らないように静かにかごに重ねていきま
す。お皿にご飯粒や食べ残しを付けたままにしません。

＜欠席、遅刻、早退＞

けっせき ちこく そうたい ぼあい いえ ひと れんらくちょう か たんにん
・欠席、遅刻、早退する場合は、家に人に連絡帳に書いてもらい担任
の先生に届くようにします（電話・まなびポケットでの連絡も可）。

ちこく そうたい かなら いえ ひと きょうしつ き たんにん
・遅刻、早退のときは、必ず家の人に教室まで来てもらい、担任の
先生と引き渡しをしてもらいます。

＜教員室に用があるとき＞

きほんてき じどう きょういんしつ なか はい
・基本的に児童は教員室の中には入りません。

よう きょういんしつ あ そと
・用があるときは教員室のドアをノックしてから開け、ドアの外で
「失礼します。（おはようございます）」

ねん くみ
「〇年〇組、〇〇〇〇です。」

ようじ せんせい
「〇〇〇の用事できました。（〇〇先生はいらっしゃいますか）」

がくねん くみ なまえ ようけん い
など、あいさつ、学年、組、名前、用件をはっきりと言います。

なか はい にもつ お も
・中に入るときは、ぼうし、ランドセル、荷物などは下ろし、持たず
に入ります。

きょういんしつ で しつれい
・教員室を出るときは、「失礼しました」とあいさつをします。

＜保健室に行くとき＞

ちょうし わる ひと い
・調子が悪い人が行きます。

きほんてき せんせい い
・基本的に先生にことわってから行きます。

にゅうしつ きょういんしつ おな
・入室のルールは教員室と同じです。

- ・保健室の先生がいらっしゃらないときは、教員室に行くか担任の先生に言いましょう。

<下校>

- ・午後3時40分に完全下校です。
- ・必ず決められた通学路を歩いて下校します。寄り道はしません。
- ・下校後、持ち帰り忘れたものがあったとしても取りに行きません。どうしても必要な場合は家の人と一緒にいきます。

<校外>

- ・外出するときは、「行き先」「誰と一緒に」「帰宅時刻」を家の人に伝えてから出かけます。
- ・防犯ブザーを持って遊びに行きます。
- ・自転車はヘルメットをかぶって、交通ルールを守って乗ります。
- ・知らない人にさそわれても、決してついて行きません。
- ・遊びにエアガンなどは持たず、安全な遊びをします。
- ・公園では、ごみを出さずに持ち帰りましょう。(お菓子の空き袋など)
- ・公園では、危険な遊びはしません。(塀や木の上にいる行為は×)
- ・4月～10月末までは午後5時、11月～春休み頃までは午後4時30分には遊びをやめて帰宅します。夕方のチャイムは家でききましょう。